

『言語のルーツ』の反響(1)

- 言語構造の起源と習得 単 1985年11月『現代思想』13巻12号, 112-120. 青土社

『月刊言語』がピジンとクレオールに関する特集号を出す。

- 1985年11月号「特集・ピジンとクレオール」
- 「異民族が出会うと言葉が生まれる—接触言語の諸タイプ」という論説を寄せた。
- また文献解題として「ピジン・クレオール文献案内」を掲載した。

安部公房 (1924年3月7日 - 1993年1月22日)

- 異文化の遭遇 (『朝日新聞』1987年1月5日、6日、8日号 夕刊〈文化〉欄)
- 安部公房全集28に採録
- クレオール之魂 『世界』1987年4月号〈創刊500号記念号〉

- 『月刊言語』1988年8月号(創立200号記念増大
号)特集II:ユニークな言語ベスト10
- 「新しく誕生した言語:ピジン・クレオール語」

日本言語学会第100回記念大会

- 1990年6月2日（東京大学）
- 第100回記念フォーラム《ピジン・クレオールをめぐる連続リレー講演》
- 演題：「言語接触のタイプ」

「言語接触のタイプ」

- 日本言語学会機関誌『言語研究』98号